

前中期経営計画「成長戦略によるESGの課題解決」 CSR重点分野と中期経営計画のKPI

コマツは、前中期経営計画(2019年度～2021年度)において、成長戦略3本柱を通じたESG課題の解決を目指し、気候変動に対応した環境負荷低減の取り組みや、安全に配慮した高品質・高効率な商品・サービス・ソリューション提供などの活動を進めました。中期経営計画で目指した「ESG課題の解決と収益向上の好循環による持続的成長」を

実現するため、成長戦略3本柱との関連性を分析したKPIを設定し、成長戦略の重点活動を着実に実施しました。

新中期経営計画(2022年度～2024年度)においても、「ESG課題の解決と収益向上の好循環による持続的成長」を実現するためのKPIを設定しています。詳細はP36をご覧ください。

CSR重点分野	成長戦略3本柱によるESG課題の解決	中期経営計画での重点活動キープポイント	2019年度KPI実績	2020年度KPI実績	2021年度KPI実績	2021年度KPI		
生活を豊かにする —社会が求める商品を提供する—	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能なインフラ整備と資源開発および循環型の地球環境保全(リマン・林業)に貢献する商品・サービス・ソリューションの提供 自動化などのイノベーションを通じたバリューチェーン全体での生産性向上・効率化、安全確保、環境負荷低減(CO₂排出削減、再生可能エネルギー比率の向上) 技術と信頼性を持って、よりよい地球と未来を実現するダントツバリュー(顧客価値創造・最大化)の追求 	CO₂排出削減(2010年比)						
		<ul style="list-style-type: none"> 製品使用によるCO₂削減(低燃費建機、ハイブリッド建機、スマートコンストラクション普及率、ICT施工高度化、マイニング自動化、坑内掘り) 	△14%	△14%	△19%	△16%(対2010年度比)		
		<ul style="list-style-type: none"> 生産によるCO₂削減(地球・作業環境負荷ゼロ工場) 	△30%	△30%	△37%	△40%(対2010年度比)		
		地球・作業環境負荷ゼロ工場						
		<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー使用比率(含む再生可能エネルギー購入) 	11%	13%	14%	15%		
		<ul style="list-style-type: none"> 作業環境負荷指数の低減(粉塵濃度) 	△10.7%	△24%	△9%	△30%(対2018年度比)		
		<ul style="list-style-type: none"> 水使用量の削減 	△49.4%	△52%	△64%	△55%(対2010年度比)		
		バリューチェーン改革/アフターマーケット再定義						
		<ul style="list-style-type: none"> 補給品売上げの拡大 	3%増	8%減	14%増	11%増		
		<ul style="list-style-type: none"> リマニファクチャリング(リマン)コンポーネント寿命時間向上(対新品コンポーネント) 	26,866h(対新品1.34)	19,106h(対新品0.95)	18,523H(対新品0.93)	20,000h(対新品1.0)		
		<ul style="list-style-type: none"> *実績値: n回目からn+1回目のオーバーホール受注までの平均稼働時間 						
		鉱山オペレーションにおける安全性と生産性の保証						
		<ul style="list-style-type: none"> AHS配車台数(鉱山プラットフォームビジネス促進) 	221台	352台	510台	380台(累計)		
		ダントツ商品・ダントツサービス・ダントツソリューション提供						
		<ul style="list-style-type: none"> ICT建機の導入拡大(米・欧・豪) 	1,361台	1,288台	2,019台	1,590台(単年)		
<ul style="list-style-type: none"> スマートコンストラクションの導入拡大 	2,440現場	3,348現場	5,902現場	4,850現場(単年)				
自動化・自律化・電動化・遠隔操作化								
①建設機械の自動化	ユーザーサイトでの検証実施	社内での実証実験を実施	油圧ショベル: レベル4の自動積み込みテスト導入に向けて準備中	油圧ショベル自動積み込みテスト導入				
②鉱山機械の自動化・自律化・遠隔操作化	鉱山ブルドーザー(レベル2)市場導入に向け準備中	鉱山ブルドーザー(レベル3)国内事前テスト実施、豪州向けPoC準備中	鉱山ブルドーザー: レベル3のPoC準備、レベル4先行研究検討着手	鉱山ブルドーザー(レベル4)市場導入				
③ユーティリティの自動化	自動化に向けた周囲安全技術の確立	自動化に向け周囲安全装置のレトロフィット市場導入開始	フォークリフト: レベル2以上の技術確立(運転支援機能)について、機能確認完了	フォークリフトの自動化技術確立				
<ul style="list-style-type: none"> 鉱山機械・坑内掘り(ハードロックビジネス)の強化 	商品系列拡大に向けて開発中	商品系列拡大(ドリル、LHD)4機種	新機種「メカニカルカッター」顧客現場トライアル開始	商品系列拡大				
農業分野のソリューション、スマート林業等								
<ul style="list-style-type: none"> 農業分野における建機需要の創出 	<ul style="list-style-type: none"> 日本: 農業法人5社で実証試験開始 インドネシア: D31PLL農業ブルドーザー量産販売開始 	<ul style="list-style-type: none"> 日本: 農業用アタッチメントを開発し、市場評価実施 インドネシア: D21農業ブルドーザーの稲作直播栽培有効性を実証試験にて確認 	<ul style="list-style-type: none"> 日本: D21×1台導入。大規模圃場での産学連携共同研究の継続 インドネシア: D21×1台導入。その他東南アジア諸国での農業における建機活用を検討強化 	<ul style="list-style-type: none"> 国内: 農業ローダー機種拡大 インドネシア: 農業ブルドーザーの農法のユーザー拡大 				
<ul style="list-style-type: none"> スマート林業の普及(プロジェクト件数) 	10件	19件	29件	50件				
IoT/ICTによる業務改革								
<ul style="list-style-type: none"> Kom-micsプラットフォームビジネス(生産設備の稼働状況の見える化) 	865台	1,418台	1,521台	1,900台(社内導入含む)				
人を育てる	<ul style="list-style-type: none"> 生産性・技能レベルが高く、多様な人材育成 持続可能な現場の実現を支援するダイバーシティ・グローバル人材の強化と育成 バリューチェーン横断型人材の育成 	生産性・技能レベルが高く、多様な人材育成						
		<ul style="list-style-type: none"> 会社へのエンゲージメント向上 	2020年度実施予定	2020年度に調査準備、2021年4月にグローバルベースの調査を実施	2021年4月にグローバルベースの調査を実施 社員エンゲージメント関連スコア: 79ポイント	グローバルベースの調査・指数向上		
		<ul style="list-style-type: none"> 多様で柔軟な働き方の拡大による業務プロセス改革の促進 	①1,950H/人・年 ②2019年8月 トライアル開始	①1,920H/人・年 ②2020年8月 在宅勤務制度の改定	①2,018H/人・年 ②働き方の多様化による生産性向上を主な目的として在宅勤務制度(テレワーク)の継続的な活用を推進	①総労働時間2,100h未満 ②テレワーク導入(国内)		
		<ul style="list-style-type: none"> コマツウェイの推進(国内外でのコマツウェイ実践活動) 	<ul style="list-style-type: none"> 教育時間 31,625時間(人・時間) 受講人数 国内1,461人 海外307人 	<ul style="list-style-type: none"> 教育時間: 33,188時間(人・時間) 受講人数 国内1,527人 海外0人 	<ul style="list-style-type: none"> 教育時間: 28,603時間 受講人数: 国内1,461人、海外71人 	<ul style="list-style-type: none"> 教育時間、受講人数(実績を開示) 		
		持続可能な現場の実現を支援するダイバーシティ・グローバル人材の強化と育成						
		<ul style="list-style-type: none"> グローバル経営における日本の役割の見直し 	国内人事制度改定に着手	<ul style="list-style-type: none"> 国内の定年制・人事賃金制度・退職金制度改定に着手し、2021年4月より改定。 選択定年制、研究開発職制度を導入 	<ul style="list-style-type: none"> 重点活動分野・成長分野への人員シフト グローバルベースでの人材交流・プロジェクトの推進 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト・改善活動人員シフト/機能部門ごとに組織をグローバル化 		
		<ul style="list-style-type: none"> グローバル人事施策の基盤整備(システム・仕組み) 	具体的導入準備	国内データ連携開始	<ul style="list-style-type: none"> グローバル人事情報システムの導入 グローバルでのデータ自動連携構築を推進 	<ul style="list-style-type: none"> システム導入 		
		<ul style="list-style-type: none"> 女性活躍(①単独女性社員比率、②単独女性管理職比率、③国内女性管理職比率) 	①12.3% ②7.2% ③4.5%	①12.3% ②7.7% ③4.9%	①12.4%、②8.2%、③5.3%	①12.5%、②10.0%、③5.0%		
		<ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用(国内法定雇用率の順守) 	2.58%(単独)	2.82%(単独)	2.84%(単独)	2.3%(予定法定雇用率)以上		
		<ul style="list-style-type: none"> 雇用創出のための地域人材育成支援(カミンズ社との地域人材育成プログラム推進) 	<ul style="list-style-type: none"> チリ人材育成プログラム立上 ペルー、南アフリカ、オーストラリアでの支援継続 受講生の雇用実績把握 	<ul style="list-style-type: none"> チリ、ペルー、南アフリカ、オーストラリアでの支援継続 コロナ支援として、チリとペルーの学生向けに奨学金を新設 	<ul style="list-style-type: none"> ペルー、チリ、オーストラリア、南アでの支援継続 	<ul style="list-style-type: none"> チリ、オーストラリア、南アフリカほか 		
		バリューチェーン横断型人材の育成						
		<ul style="list-style-type: none"> スマートコンストラクション・コンサルタント育成(建設現場全体の生産性・安全性向上のため、ICTを活用した課題解決を提案) 	396名	626名	807名	430名(累計)		
		社会とともに発展する	<ul style="list-style-type: none"> ステークホルダーとの協業による社会的課題の解決 コーポレート・ガバナンス、コンプライアンスの徹底、人権の尊重などの責任ある企業行動 	ステークホルダーとの協業による社会的課題の解決				
				<ul style="list-style-type: none"> お客さまとの関係構築推進 	<ul style="list-style-type: none"> 最新ツールを国内顧客との活動で検証、各地域への普及活動も推進 	<ul style="list-style-type: none"> グループ内ポータルへ過去活動資料を掲載 各地域(14地域)活動事例の持ち回り共有活動 本社チームにより3顧客(土木x2、砕石x1)の活動を継続 	<ul style="list-style-type: none"> BM対象顧客を3社選定し顧客の目標達成に向けた活動を継続 各地で行われているBM活動をKomatsu Global Portalに載せ全世界で共有 	<ul style="list-style-type: none"> ブランドマネジメント活動/顧客価値創造活動の推進
				<ul style="list-style-type: none"> 株主・個人投資家(株主説明会、株主工場見学会、個人投資家説明会) 	<ul style="list-style-type: none"> 個人株主説明会 2回 株主向け見学会 10回 個人投資家説明会 7回 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部の見学会・説明会を中止 	<ul style="list-style-type: none"> 株主向け見学会 0回(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、工場見学会動画をコマツの公式YouTubeアカウントにて公開) 個人投資家説明会 4回(オンライン開催) 	<ul style="list-style-type: none"> 個人株主向け説明会 1回(オンライン開催) 株主向け見学会 0回(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、100周年記念動画をコマツの公式YouTubeアカウントにて公開) 個人投資家説明会 5回(オンライン開催) 	<ul style="list-style-type: none"> 開催回数(実績を開示)
<ul style="list-style-type: none"> 機関投資家(ESG説明会) 	<ul style="list-style-type: none"> 11件(ESGに関する面談) 			<ul style="list-style-type: none"> ESGに関する面談: 4件 カンファレンスへの参加: 1件(投資家18社と面談) 	<ul style="list-style-type: none"> ESGに関する面談: 9件 ESG説明会: 事業説明会と合同開催 	<ul style="list-style-type: none"> 開催回数(実績を開示) 		
<ul style="list-style-type: none"> 地域社会(事業所フェア) 	<ul style="list-style-type: none"> 9工場(栗津、大阪、茨城、金沢、栃木、小山、郡山、湘南、水見)のうち、湘南のみ台風19号の影響で中止 			<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染予防の観点から、全工場で工場フェア中止 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染予防の観点から、全工場で工場フェア中止 	<ul style="list-style-type: none"> 9工場とも1回/年 		
<ul style="list-style-type: none"> 社員(社員ミーティング) 	<ul style="list-style-type: none"> 34回(国内30、海外4) 			<ul style="list-style-type: none"> 国内29回(海外はコロナ禍により実施見送り) 	<ul style="list-style-type: none"> 国内29回(海外はコロナ禍により実施見送り) 	<ul style="list-style-type: none"> 開催回数(実績を開示) 		
コーポレート・ガバナンス、コンプライアンスの徹底、人権の尊重などの責任ある行動								
<ul style="list-style-type: none"> 労働安全衛生、協力企業の環境・安全体制の整備支援、コーポレートガバナンス・コードへの対応(コーポレートガバナンス報告書)、取締役会の実効性評価、内部統制、内部監査 	<ul style="list-style-type: none"> 人権に関する方針を定め、統合報告書で開示等 			<ul style="list-style-type: none"> コマツの行動基準の改定 人権e-learningの実施等 	<ul style="list-style-type: none"> コマツの行動基準の英語版およびその他言語版の作成 人権デューデリジェンスの取り組み強化を決定 	<ul style="list-style-type: none"> 各種法令や社会的要求に応じた持続的改善 		

過去データの見直しにより一部データを修正しています。